

スタートアップ「株式会社JOYCLE」による 「使用済みオムツを対象とした熱分解処理性能実証実験」スタート — デモンストレーションのご案内 —

北九州市では、「企業変革・スタートアップ・グロースサポート事業」を通じ、市内スタートアップの成長支援や、スタートアップによる行政課題解決、市内企業との協業支援を行っています。

このたび、同事業を活用し、「株式会社JOYCLE（ジョイクル）」が、使用済みオムツを熱分解により資源化する実証実験を実施します。

使用済みオムツはリサイクルが難しく、焼却炉の負担や処理コストの増加などの課題を解決すべく、「デイサービスほまれ亭」や「株式会社ビートルエンジニアリング」の協力のもと、独自装置「JOYCLE BOX（ジョイクルボックス）」を用いて、熱処理（無機変換）や、性能評価、処理後の資源活用方法の検証等を行います。

また、「JOYCLE BOX」は、離島や山間部、災害発生地など通常の電波の使用が難しい地域での活用を見込んでおり、これまで通信環境の整備が必要とされていた場所でもインターネット接続を可能とする「Starlink（スターリンク）（低軌道衛星ネットワーク）」を用いた実証を行います。電波使用については、社会課題の解決や、新規ビジネスの創出につなげることを目指し、自動運転・小型無人機・電波の3分野の開発を推進するため、国と共同で設置した国家戦略特区施設「北九州高度産業実証実験ワンストップセンター」での支援を受けることとしています。

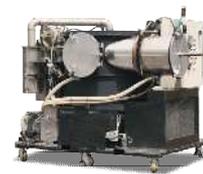
については、下記の通りデモンストレーションを行いますので、ぜひ取材のほどよろしくお願ひします。

実証実験の内容について

1 実証概要

- (1) 熱分解装置「JOYCLE BOX」を用い、使用済みおむつの処理性能（処理量・効率・電力消費）と生成資源のアップサイクル成立性を検証
- (2) Starlinkによる通信実証を実施し、通信含めた運用モデルを確認

2 実証事業者 株式会社JOYCLE（ジョイクル） 所在地 愛知県名古屋市



3 取材日時

- (1) 日 時 : ①令和8年2月17日（火）14～15時
②令和8年2月18日（水）14～15時
- (2) 場 所 : 株式会社ビートルエンジニアリング 若松第一工場（焼却場）
（北九州市若松区響町1丁目62-39）
- (3) 内 容 : 使用済みオムツを対象とした熱分解処理性能実証実験のデモンストレーション

【問い合わせ先】

プレスリリース全般について：

産業経済局スタートアップ推進課 吉田（課長）、瀬下（係長） TEL：093-582-2590

北九州高度産業技術実証ワンストップセンターについて：

政策局政策課 高岡（課長）、江口（係長） TEL：093-582-2302